職員による自己評価

保護者による評価

A環境面

○人数が多い時には公園等を利用して対応している

△安全配備・バリアフリー化については工夫が 必要

B児童への支援内容

○アセスメントツールを用いて、発達の進度を 半年ごとに評価、支援計画書・プログラムの更 新を行っている

C関係機関との連携

- ○保育所等訪問支援の開始に伴い、保育所や幼 稚園との連携が密になっている。
- ○定期的に事業所職員が地域の関係機関連絡 会に出席し、情報を共有している
- △通所とサービス内では障害のない子どもと の交流の場は設けていない

E非常対応

○ヒヤリハットや事故報告書での情報・対応方 法の統一

A環境面

- ○狭いが狭いなりの過ごし方を学べている
- △専門性は維持されているが、職員が顕著に少なくなったと感じる

B児童への支援内容

- ○児童支援計画に沿った支援が行われている
- △地域支援は不明
- △職員が減り、個別支援の機会も減った

C関係機関との連携

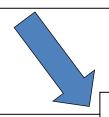
△定期的に保育園や幼稚園など障害のない子ど もとの交流の機会があまりない

D 事業所からの情報発信

- ○定期的な面談や情報共有
- △父母の会は設定されていない
- △会報やホームページ等での発信については不 明

E非常対応

○定期的に避難訓練を行っている



事業所内での分析

【共通点】

- ・環境面、保護者への説明や情報共有等、支援全般について共通してよい評価が得られた
- ・情報共有や父母の会、他機関との連携についてはまだ実施できていない部分や周知できていない部分もある

【相違点】

・大きな相違なし

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・保育所等他機関に介入を開始している
- ・お子様の生活の質を上げることを目的とした 支援
- ・定期的な支援方針の見直し、支援に対する相 談・助言を密に行っている

事業所の改善点

- ・地域支援や父母の会に関しては検討中
- ・事業所内外での他機関・他児との連携

事業所の改善への取り組み

- ・会報や父母の会等の事業所からの情報発信については今後も継続して検討していく
- →保護者様からの要望を取り入れ、事業所内でできそうなところから会報や父母の会を進める
- ・保護者様への情報共有や個別支援
- →個別フィードバックの際に、お子様の事業所内での情報により詳しい職員が担当するように配慮 を行うよう職員内でも調整を行う

~自己評価を行っての事業所としての感想など~

お忙しい中、事業所評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。事業所の支援内容につきま して、高い評価をいただき大変ありがたく感じるとともに、支援内容をさらに研磨していく所存です

事業所からの情報発信や個別的な相談対応等につきましてご指摘いただいた部分は今後、事業所内でも意見 を出し合い、より質の高い支援につなげていけるよう対応策を検討して参ります。

事業所名 発達療育レンテ鶴見